

菅原神社 岡山県神社庁 神社検索システム

由緒

当社の主祭神は菅原道真公で、少名彦神が共に祀られている。
学問の神、受験の神として有名な京都北野天満宮から勧請した。
万治2年（1659）四代将軍家綱のとき、この地に鎮座し、爾来この地とこの地の人々を加護している。

菅原道真公は、無実の罪で九州に流され、怨みを抱いたまま太宰府で没する。その霊を鎮めるため神として祀られた。天満宮、天神社、菅原神社などである。

道真公が、文学に優れ、書道にぬきんでた才能があったことから、やがて学問の神様として祀られるようになった。

当社は、初め天神宮と称していたが、明治4年に菅原神社と改称した。

万治2年（1659）創建

元禄年間福山藩主水野日向守が神田を献じた。

寛延3年（1750）本殿を再建

天明8年（1788）拝殿、幣殿を増築

明治4年（1871）菅原神社と改称

明治38年（1905）本殿、拝殿を修理

昭和6年（1931）村社に昇格



前の写真へ次

基本情報

神社コード

09027

神社名

菅原神社（スガハラジンジャ）

通称名

旧社格

村社

鎮座地

〒714-0066 笠岡市用之江2047

電話番号

FAX番号

駐車場

御祭神

菅原道真 少名彦神

御神徳

主な祭典

宮司宅電話

0865-64-4088

URL

特記事項

氏子地域

笠岡市（用之江）

交通アクセス

[検索画面に戻る](#)

